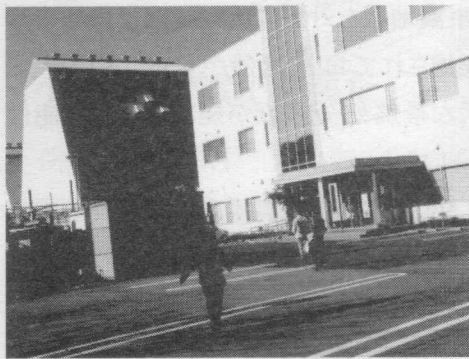




## 名古屋から快速で 48 分

### 研究施設の目的は...

名古屋駅から中央本線で瑞浪駅へ。駅からタクシーで 5 分で原研の施設へ。この施設の正式名称は「独立法人 日本原子力研究機構 瑞浪超深地層研究所」という。パンフレットには「地層を科学する」とあるが、ここは学術的に地層を科学している場所ではない。原研が研究しているのは「核のゴミ」高濃度放射性物質の最終処分が可能か研究することだ。

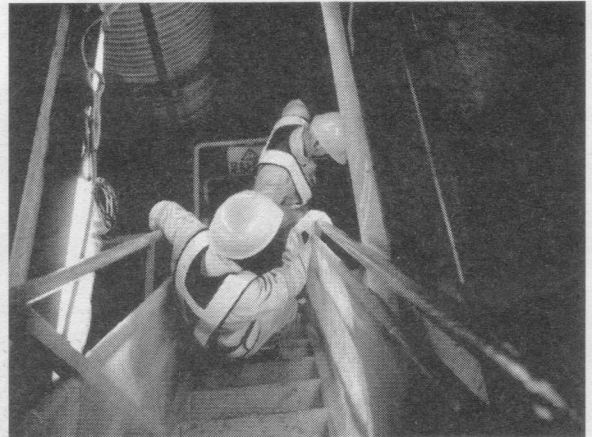


↑管理棟奥の三角屋根の施設に立坑がある

「万年後、朽ちても安全なように」と調査研究をしていると研究員より説明をうける。専門は岩石の結晶学ということだった。



施設の概略の説明を受けたあと、薄緑色の作業着、黄色いヘルメット、長靴の出で立ちでいざ地下 300m へ。



鉄製の階段を少し降りた後、作業用のエレベーターで地下 300m へ。

